

## 20 バドミントン

大会名称 令和7年度宮崎県高等学校新人総合体育大会 第54回バドミントン競技大会  
兼九州選抜バドミントン大会県予選会

主催 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会

後援 公益財団法人宮崎県スポーツ協会・宮崎県バドミントン協会

主管 宮崎県高等学校体育連盟バドミントン専門部

1 期 日 令和7年10月14日(火)～16日(木)

2 競技日程 10月14日(火) 学校対抗決勝まで 8:45～監督会議 9:15～開会式  
10月15日(水) 学校対抗2位決定戦  
個人対抗シングルス、ダブルス決勝・2位決定戦まで  
10月16日(木) 個人対抗シングルス決勝・2位決定戦まで

3 会 場

期 日	男 子	女 子
10月14日(火)	宮崎県体育館	早水公園体育文化センター(サブ)
10月15日(水)		早水公園体育文化センター(メイン)
10月16日(木)		宮崎県体育館

※参加人数によっては男女で会場を入れ替えることもある

4 競技規則 現行日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規則による

5 競技方法

- (1) 学校対抗、個人対抗ともにトーナメント方式により優勝を決定する。学校対抗については2位決定戦を行う。個人対抗については単・複とも3位決定戦を行う。
- (2) 学校対抗は複2、単3で行い複1、複2、単1、単2、単3の順に行う。ただし、単1は複を兼ねることはできない。また、進行が遅れる場合は並行試合を行うことがある。
- (3) 単複ともにラリーポイント制、21点3ゲームで行う。
- (4) 参加者数によっては、簡易ゲームで行う。

6 チーム編成

- (1) 団体チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5名以上7名以内。但し、マネージャーが生徒の場合は選手を兼ねることができる。
- (2) 個人複の編成は、男女共同一校の生徒による。
- (3) 事故による学校対抗の選手変更は、大会初日の監督会議までに申し出た場合に限り認める。

7 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。なお、職員とは、校長・教頭・教諭・助教諭・常勤講師等とする。
- (2) 監督、コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に加入することを条件とする。

8 参加資格

- (1) 選手は宮崎県高等学校体育連盟に加盟している高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
- (2) 平成19年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技2回までとする。

- (3) チームの編成において、全日制課程と定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加は認める。
- (5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住などやむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により宮崎県高体連会長の認可があればこのかぎりではない。
- (6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (7) 宮崎県バドミントン協会の加盟者であること。
- (8) 参加資格特例  
上記(1)に定める生徒以外の参加については、宮崎県高等学校新人総合体育大会開催基準要項のとおりとする。

## 9 参加制限

- (1) 学校対抗 各校男女共1チーム
- (2) 個人対抗 男女共 複4 単4以内
- (3) 外国人留学生の参加については、下記の項目を遵守すること。
  - ① 学校対抗 1チームの編成(5~7名)の内、2名までとし、一対抗戦にはシングルス・ダブルスどちらかに一回出場できる。
  - ② 個人対抗 男女共上位大会への参加については、シングルス・ダブルス共1名までとする。

10 表彰 学校対抗、個人対抗、男女共3位まで表彰する。

## 11 参加申込

- (1) 協会登録を必ずすること。
- (2) 個人戦申込には必ず校内順位通り記入のこと。
- (3) 高校総体と1年生大会で使用した申し込み用エクセルファイルに必要な事項を入力の上、①印刷し公印を押印後、PDF化する、②「PDFデータ」と「入力済み申込エクセルデータ」の2点を下記メールアドレス宛に送信すること。完成した申込書の原本(公印あり)は大会終了まで申込者(部顧問)が責任持って保管しておくこと。

※申込締切 令和7年9月11日(木) 17:00までに必着

※受付担当からの「申込受付完了」の返信メールを必ず確認し、返信がなければ必ず問い合わせを確認すること。

送付先

メールアドレス [mk-bad@miyazaki-c.ed.jp](mailto:mk-bad@miyazaki-c.ed.jp)  
 小林秀峰高校内  
 「バドミントン専門委員 長友 孝行」宛

12 参加料 1人400円とする。

徴収方法は、各学校の指示に従うこと。

参加料の納入は、高体連発番の文書に従い、学校単位で行うこと。

13 会議・組み合わせ抽選会 組み合わせは個人戦は専門部、学校対抗は監督会議で行う。

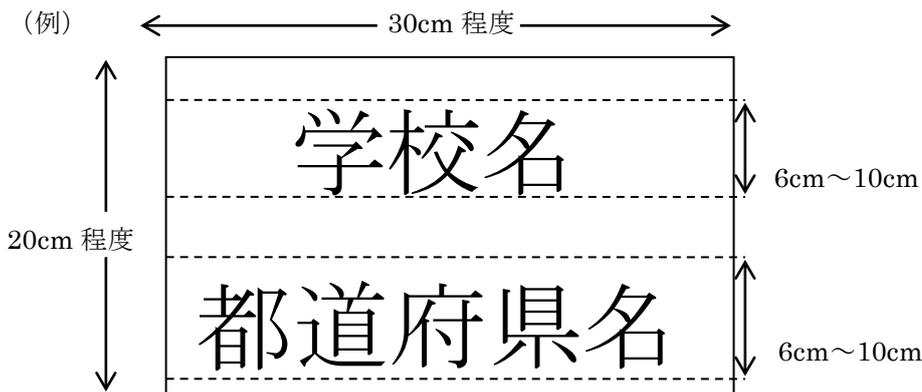
専門委員会	9月16日(火) 9:00~16:00	宮崎商業高校
監督会議兼指導者講習会	9月17日(水) 9:30~16:00	佐土原体育館 (運動のできる服装を準備のこと) 監督会議には必ず出席して下さい

14 資格取得

- (1) 学校対抗 1 位は全国選抜大会（日本バドミントン協会、全国高等学校体育連盟主催）  
学校対抗 1・2 位は九州選抜大会（九州バドミントン連盟、九州高等学校体育連盟  
主催）に出場する資格を得る。
- (2) 個人対抗は、成績順位により単複 2 名（組）が九州大会出場資格を得る。

1 5 連絡事項

- (1) 救急処置  
競技中の疾病、傷害などの救急処置は主管側ですが、その後は日本スポーツ振興センターの規定に従って各学校で処置すること。
- (2) 参加者は健康保険証を持参すること。
- (3) 服装
  - ① 競技時の服装は、相手または観客に不快な感じを与えないよう（公財）日本バドミントン協会の検定審査合格品の競技ウェアを着用し、上衣の背面中央に必ず高等学校名を日本語で水平に明記すること。都道府県名を明記する際には 2 行で、上段に高等学校名、下段に都道府県名を表示すること。
  - ② 文字列の大きさは高さ 6 cm～1 0 cm、横 3 0 cm 以内とし、文字の色は単一色で上衣に鮮明に映えるものとする。（目立たない場合にはゼッケンをつけてもらう場合もある）ゼッケンを使用する場合、白の布地で縦 2 0 cm 程度、横 3 0 cm 程度の大きさを基準とする。（ゼッケンの場合の文字の色は、黒色または濃紺色とする）
  - ③ 詳細は（公財）日本バドミントン協会大会運営課程第 2 4 条、および（公財）全国高体連バドミントン専門部独自の申し合わせ事項を確認すること。



- (4) シャトルは第 1 種公認球を持ち寄りで行う。
- (5) その他、不明な点は、バドミントン専門委員長 山内 勉 まで連絡すること。  
(高鍋農業高校 TEL (0983) 23-0002)

※高体連大会で取り扱う個人情報については、要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。